

【科研費応募支援ニュースレターNo.13】 発信日 231109 (木)
タイトル_日本学術振興会特別研究員(PD、DC1、DC2)制度

教育職員各位

URA 高木敦子

いつもお世話になり、感謝申し上げます。URAの高木敦子です。
大学の研究力増強のためには、やはり大学院生の存在が大きいと感じています。
大学院に進学して研究を続けたいという学生さんが、是非とも増えてほしいなと思
い、本日は、日本学術振興会特別研究員(PD、DC1、DC2)制度について書かせていた
だきます。

これには大きく分けて、博士課程後期在学者への支援（DC1、DC2）と学位取得者
への支援（PD）です。本制度は、「優れた若手研究者に、その研究生活の初期におい
て、自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会を与
えることにより、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者の育成・確保に
資することを目的としている。」と書かれています。

DC1 は博士課程後期 1 年次相当の者、DC2 は博士課程後期 2 年次以上相当の者、
PD は学位取得後 5 年以内の学位取得者が対象です。それぞれ研究奨励金として、
DC1、DC2 は月額 20 万円、PD は 36.2 万円が支給されます。これとは別に、申請書
記載の研究計画を実施するための研究費として、科学研究費助成事業（特別研究員奨
励費）の助成を申請できます（これは特別研究員に申請したときに同時にしか申請で
きません）。DC1 は研究期間最大 3 年で、DC2 は研究期間最大 2 年となり、応募総
額は研究期間によって、それぞれ 3 年、2 年、1 年で 240 万円以下、160 万円以下、
80 万円以下となっています。PD は研究期間最大 3 年で、応募総額は 3 年、2 年、1
年で 300 万円以下、200 万円以下、100 万円以下となっています。PD の申請には、
受入研究機関として、大学院博士後期課程在学時の所属研究機関及び学籍上の指導教
員所属研究機関以外の研究機関を選定することが必要です。

いずれも給与は、日本学術振興会から「研究奨励金」として支払われます。
PD に関しまして、今年度から、受入研究機関での直接雇用という形態も選べるこ
ととなりました。従来からの PD と受入研究機関に雇用される PD の主な違いを箇条書
きに致します。

従来からの PD / 受入研究機関に雇用される PD の順で記載します。

身分：日本学術振興会特別研究員-PD（日本学術振興会、受入研究機関と PD に雇用
関係なし） / 受入研究機関の職員（受入研究機関と PD に雇用関係あり）

給与等：「研究奨励金」として日本学術振興会から支給 / 「給与」として受入研究
機関から支給（受入研究機関には日本学術振興会から「若手研究者雇用支援金」を交
付）

各種手当等：なし / 機関・個人の状況により、通勤手当、超過勤務手当等が支給

上記他、社会保険や税金の徴収方法の違いなどがあります。

PDを直接雇用した場合、雇用管理に伴い負担すべき経費（通勤手当、超過勤務手当や保険の費用等）として、受入機関に学術振興会から100万円/年/人が支給されます。

PDを所属機関で直接雇用するメリットとしては、研究専念環境の更なる向上・特別研究員-PDの資格を持ったまま安定した身分を確保できること・社会保障の充実等が挙げられています。

PDを所属機関で直接雇用する場合には、あらかじめ所属機関が、学術振興会での「雇用制度導入機関」として登録をする必要があります。本学では、現在、登録に関しては検討中です。

審査の方法も含めて、詳細は、＜参考資料＞に記載していますそれぞれのサイトをご覧ください。PDに関しましては育児・出産に関わる同類の制度などもあります。

現在、研究室におられる学部学生や院生へも情報提供をしていただきましたら、幸いです。また、共同研究者や学会のお知り合いの先生から、研究員の受入を依頼されたり、こちらから依頼することがあるかとも思います。

申請ご希望者がおられましたら、すみやかに、産業研究所事務室まで、ご連絡をお願い申し上げます。

＜参考資料＞

令和6年度採用分は締め切りが終わっています。以下の資料は参考までです。

令和6年度 独立行政法人日本学術振興会 特別研究員-PD

https://www.jsps.go.jp/file/storage/general/j-pd/data/boshu/pd_yoko.pdf

令和6年度 独立行政法人日本学術振興会 特別研究員-DC1、DC2

https://www.jsps.go.jp/file/storage/general/j-pd/data/boshu/dc_yoko.pdf

本学 web サイト【研究・社会連携】科学研究費助成事業】ページ内に、科研費の応募支援や研究支援に関する情報が掲載されています。

https://www.osaka-sandai.ac.jp/research/grantinaid_scientific_research.html

【ID: kenkyu パスワード : sanken3001】

これからも、科研費申請や研究に関し、情報共有のためメール発信させていただきたいと思っております。気軽にお付き合いいただき、なにかすこしでも先生方のお役に立てればと願っております。ご不明点、ご意見、ご希望などございましたら、メールで URA 高木敦子 (satakagi@cnt.osaka-sandai.ac.jp) まで、お伝えいただきますよう、お願い致します。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。
失礼致します。